

「研究用RIに対する意識調査」
アンケート結果速報
(2022年8月)

第3期理工・ライフサイエンス部会
RI利用推進専門委員会

アンケート実施方法

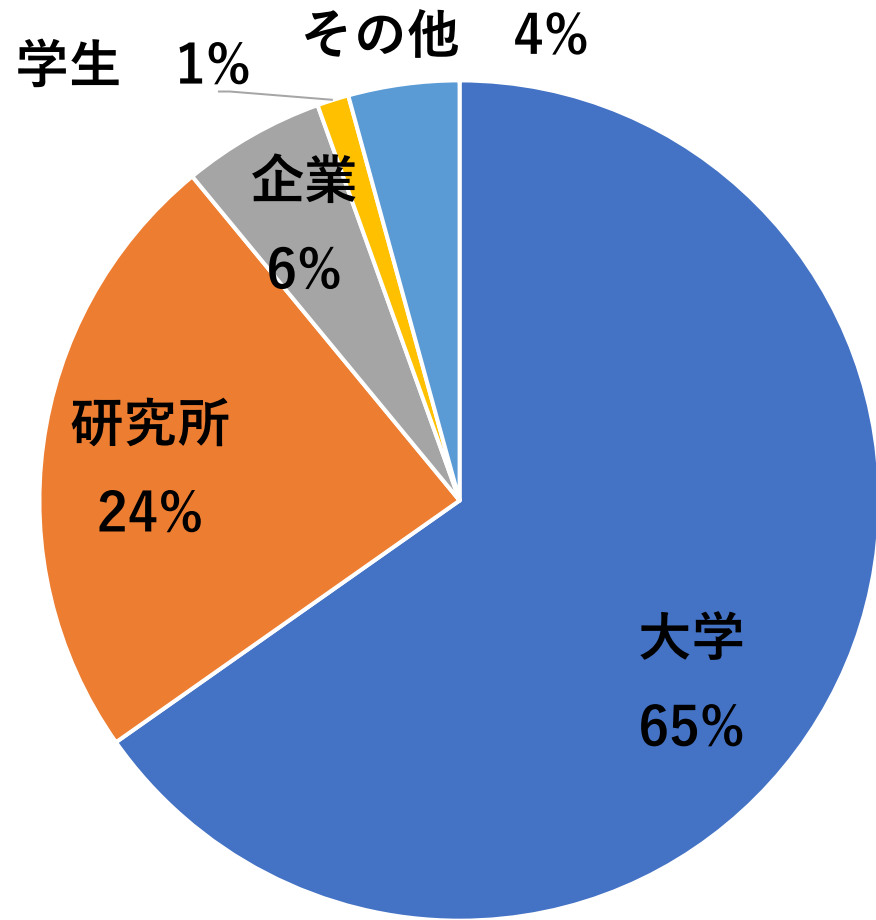
- ・ 形式 : 無記名形式 (Googleフォーム)
- ・ 実施期間 : 2022年2月24日 (木) ~ 3月22日 (火)
- ・ 依頼先 : RI協会会員 (メールマガジン)
アイソトープ・放射線研究発表会 参画団体 (66団体)
RI協会3部会 (医学・薬学部会、放射線安全取扱部会、
理工・ライフサイエンス部会)
- ・ 回答者数 : 164名 >> 「関心のある核種」の回答 330件

アンケート概要

本アンケートは当委員会が取纏めた「[2019年度RI製造・利用調査報告書](#)」（以下「調査報告書」）により抽出された放射性核種を主な対象として調査したものです。本アンケート結果の概要は、単純集計結果であり回答者の専門分野等の属性の偏りの影響がそのまま反映されたものと考えられます。今後、アンケートで得られた自由記述の集計等も含めデータの分析を進め、別途公表する予定です。

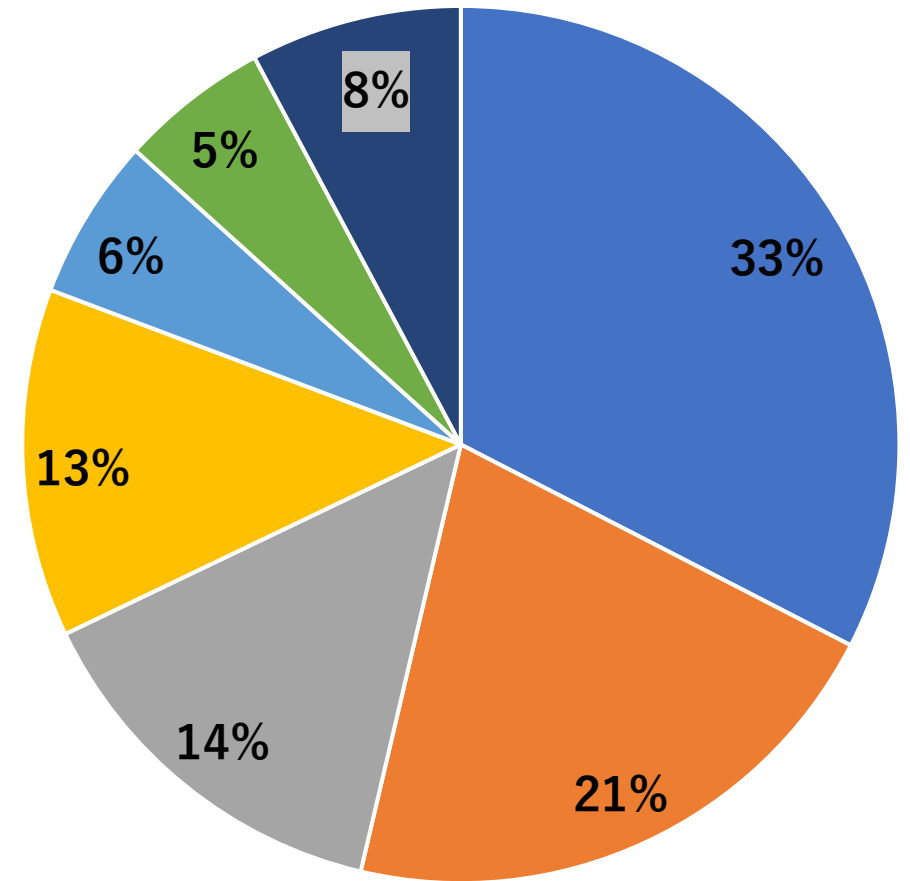
（注）印刷物等に転載するには、転載許可が必要です。

質問1-1 ご所属を1つご選択ください。



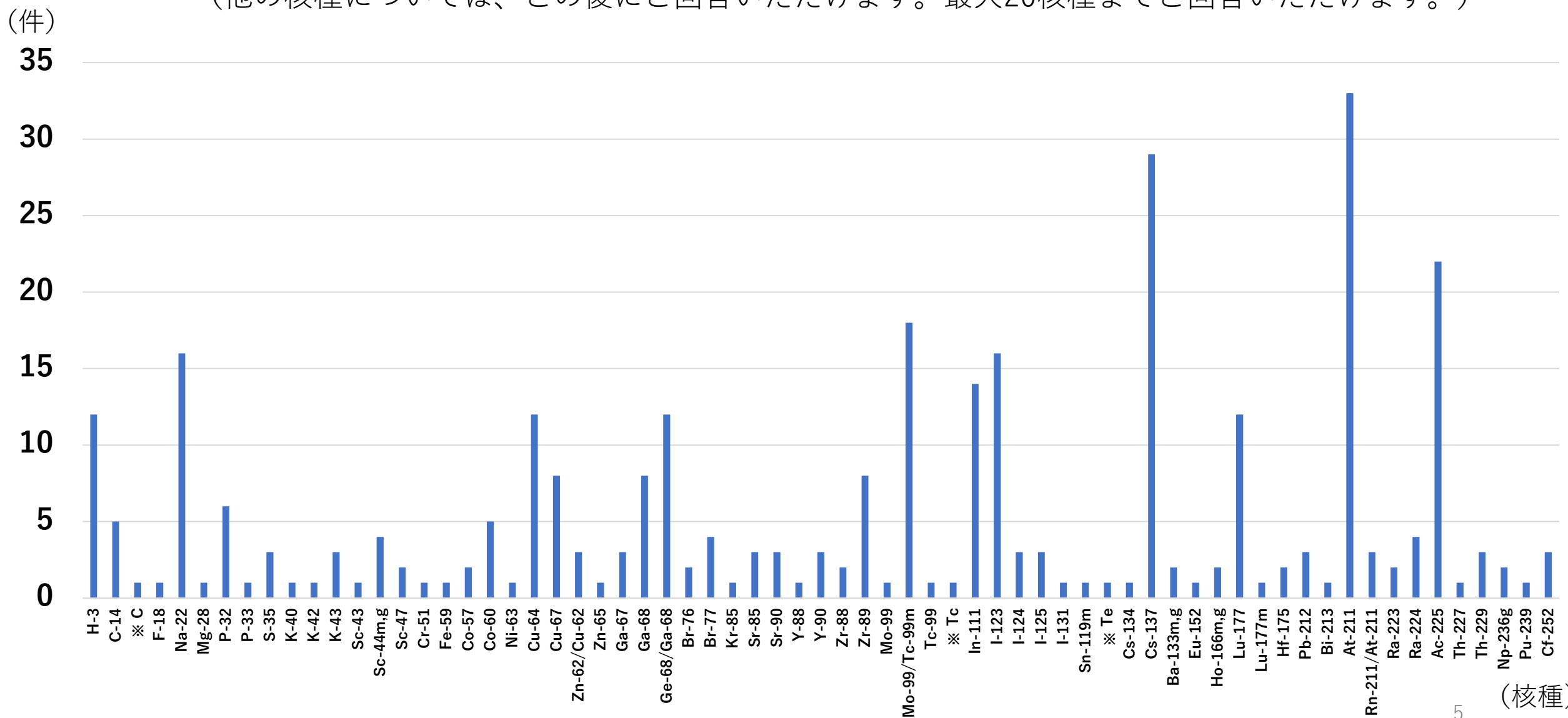
N=164

質問1-2 ご専門をご選択ください。
(複数選択可)



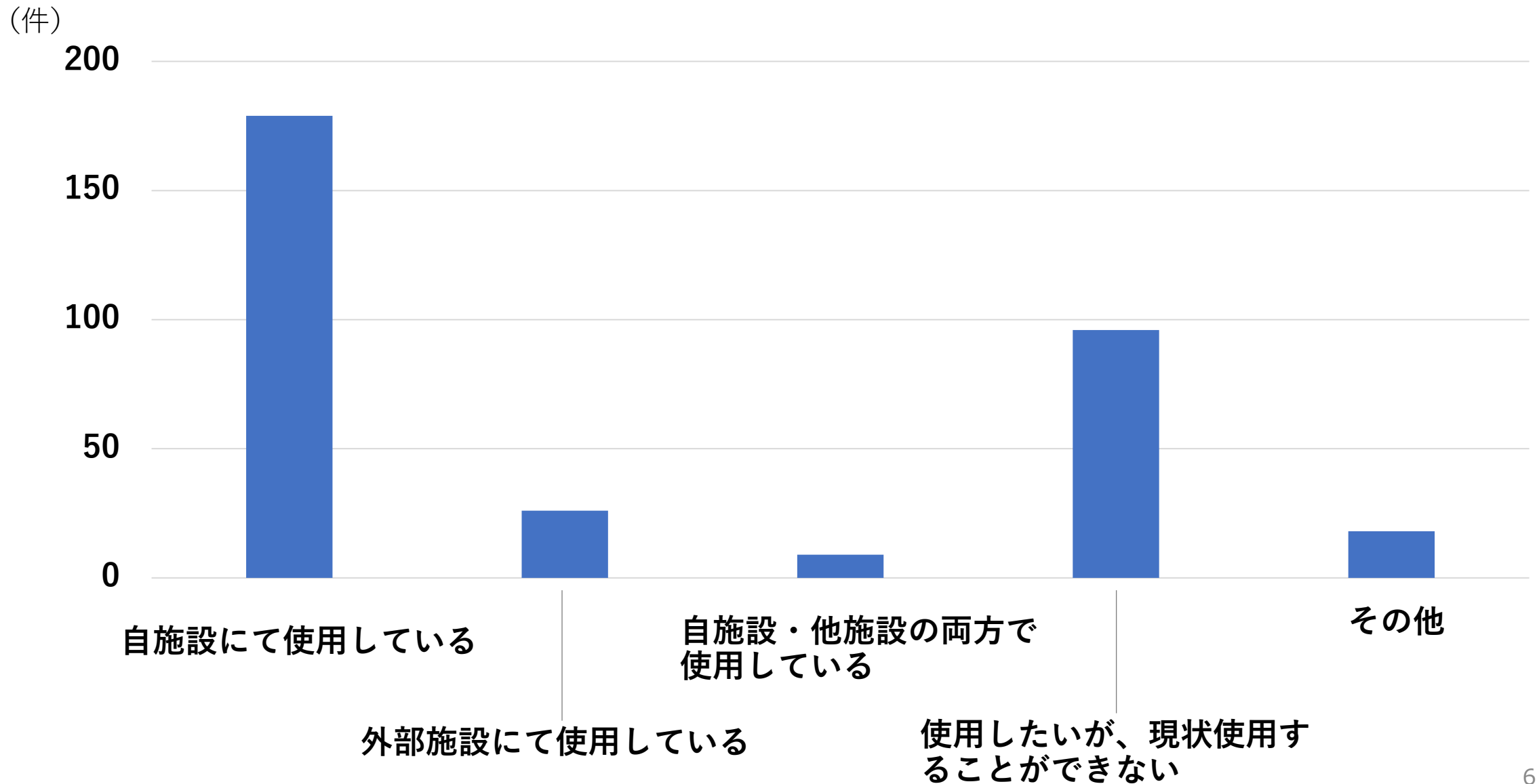
■ 医学・薬学 ■ 化学 ■ 物理学 ■ 工学
■ 農学 ■ 環境科学 ■ その他

質問2-1 以下は、「[調査報告書](#)」内で取り上げられた核種です。関心がある核種を1つご選択の上、質問2-2以降にご回答ください。
 (他の核種については、この後にご回答いただけます。最大20核種までご回答いただけます。)

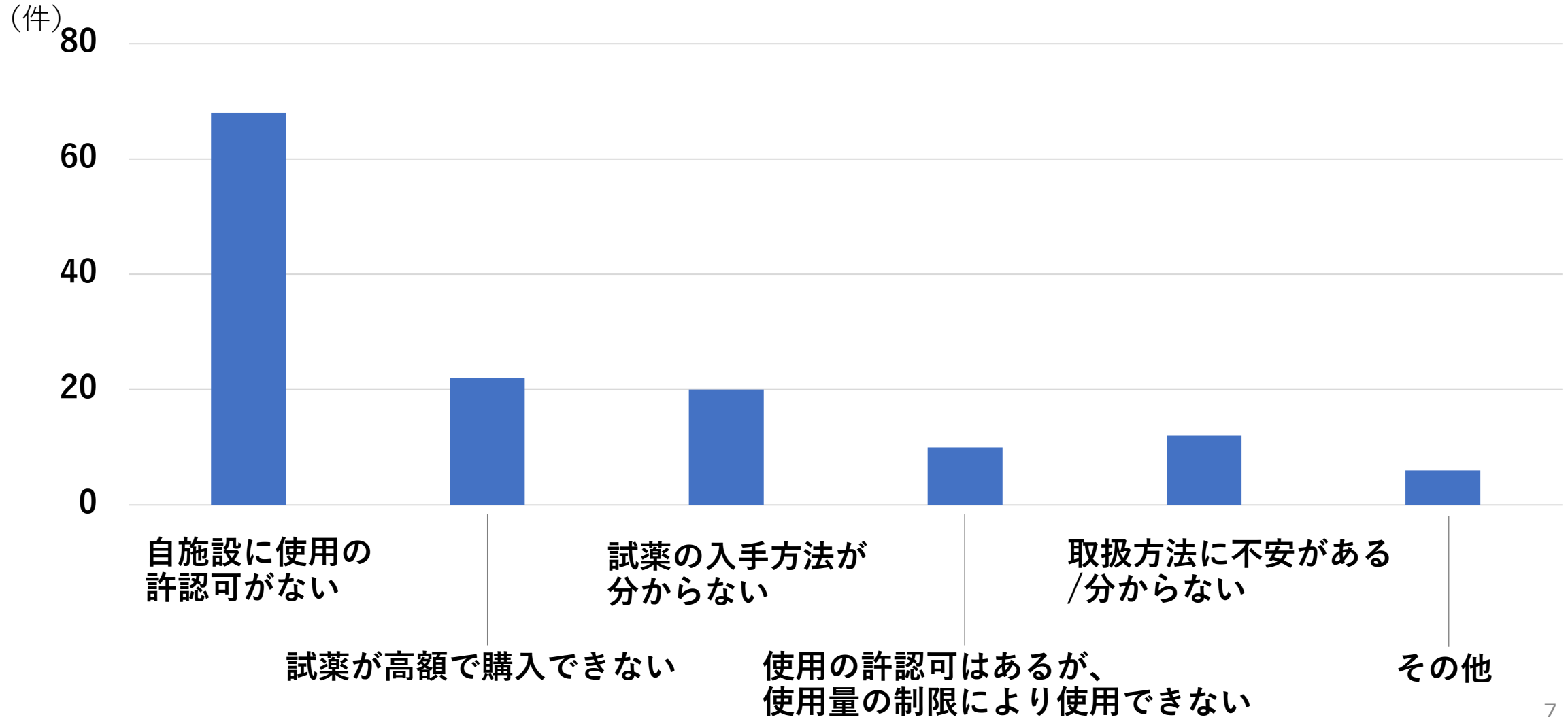


※：質量数の記載なし

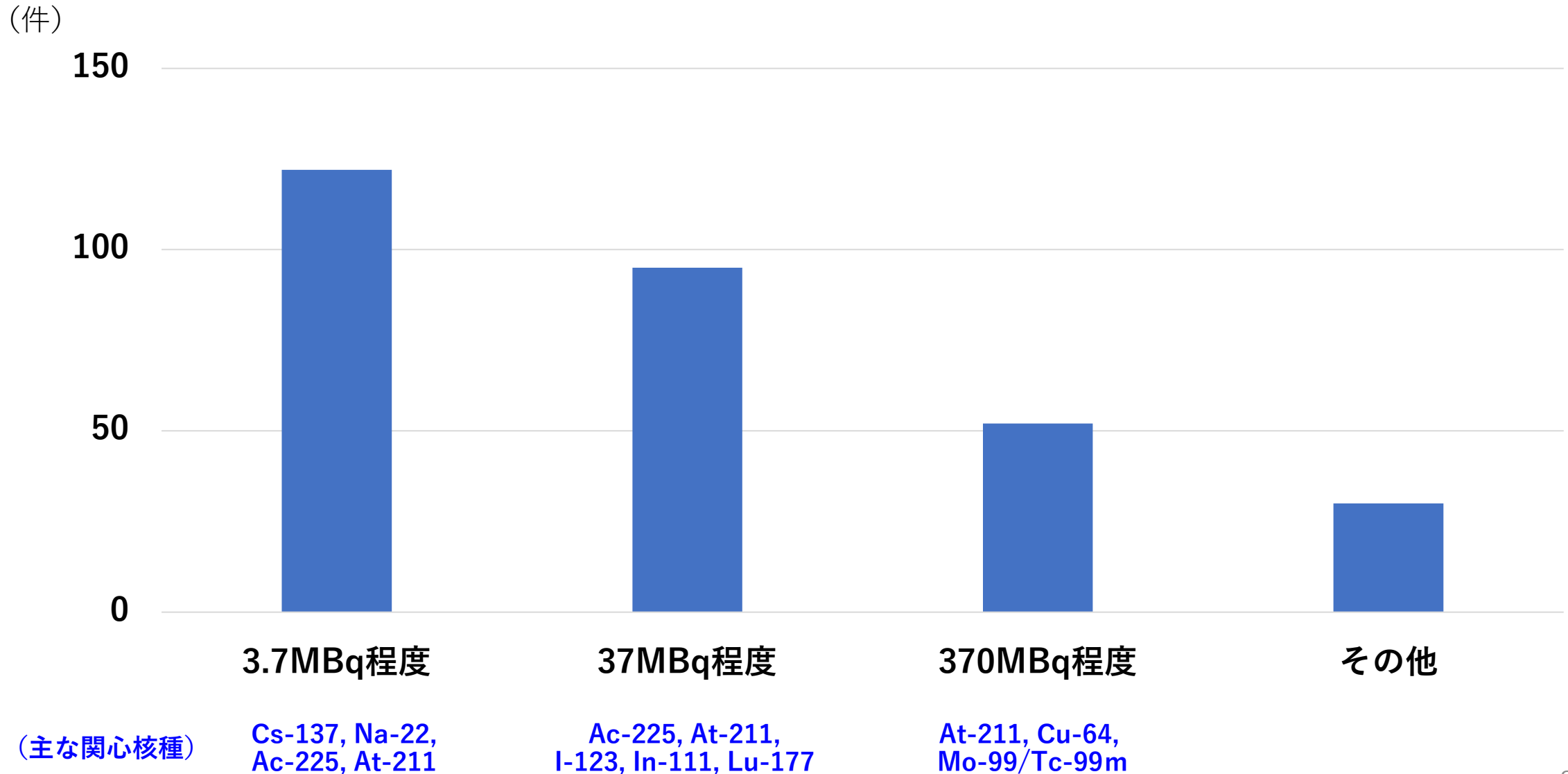
質問2-2 使用状況を1つご選択ください。



質問2-3 質問2-2にて【使用したいが、現状使用することができない】
を選択された方へ、その理由をご選択ください。（複数選択可能）

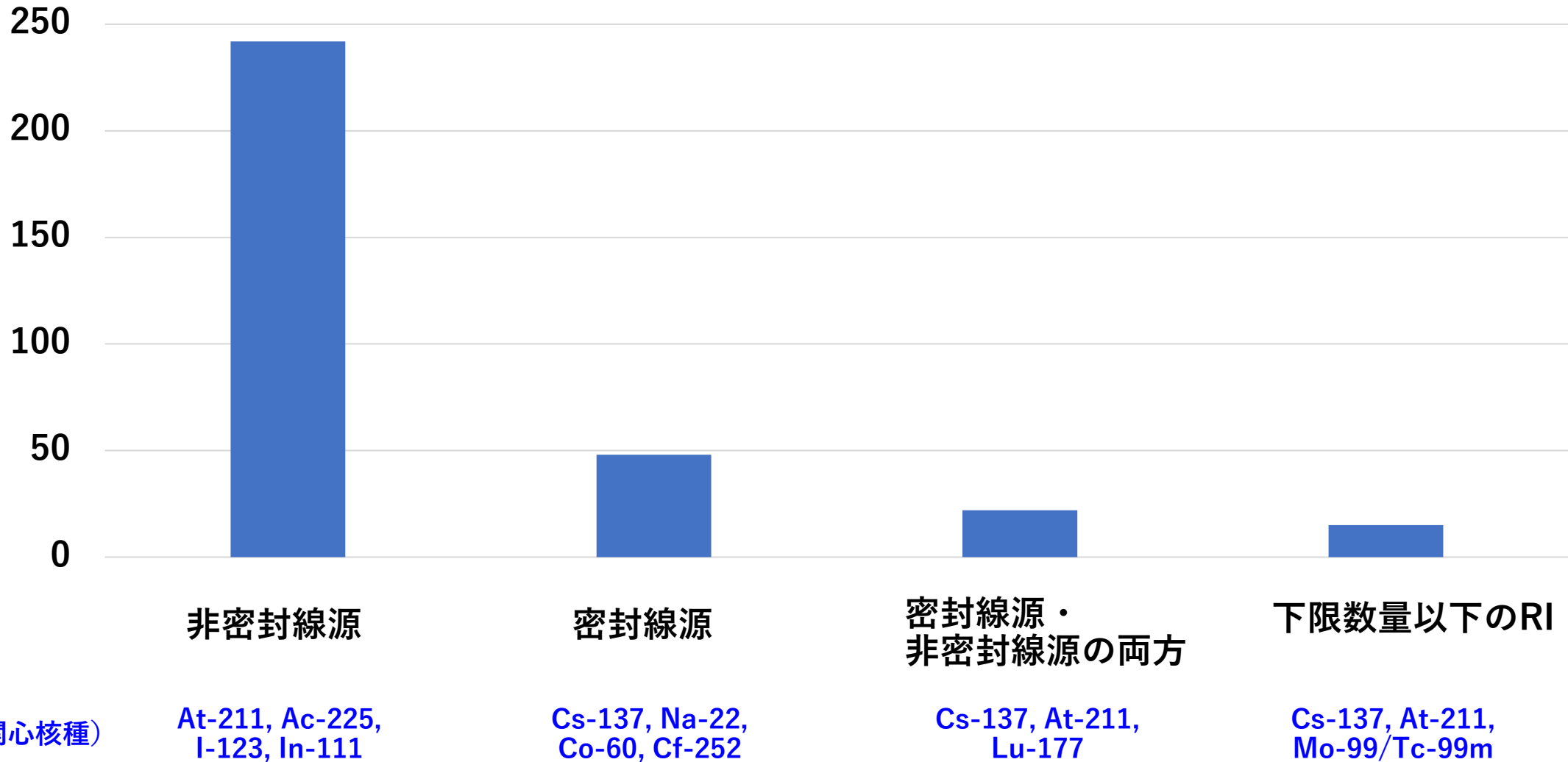


質問2-4 使用している/希望する、およその放射エネルギーを選択ください。

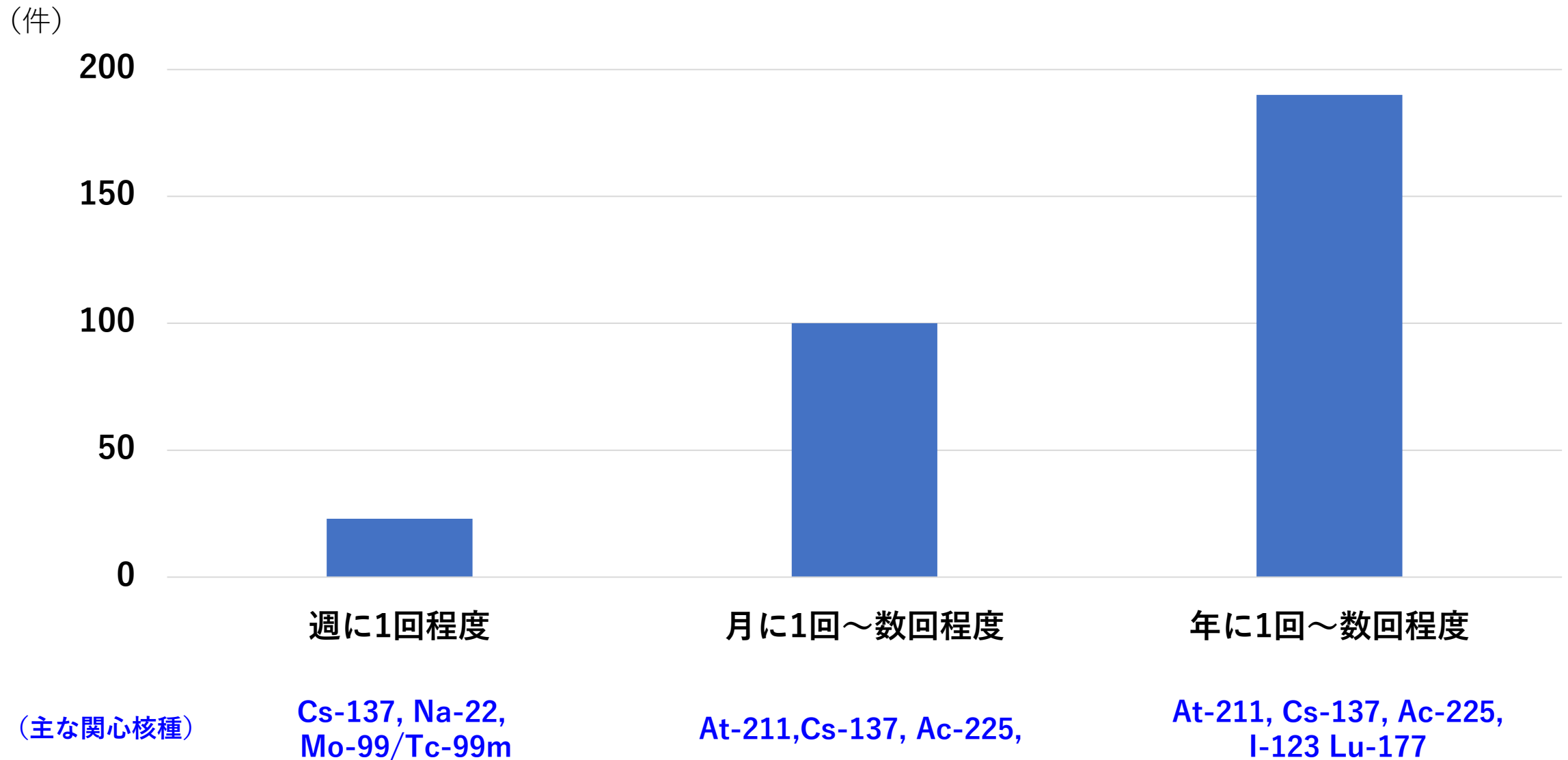


質問2-5 使用している/希望する形態をご選択ください。
(複数選択可能)

(件)



質問2-6 使用している/希望する、およその頻度を1つご選択ください。



参考文献

- ・ [2019年度RI製造・利用調査報告書 \(RADIOISOTOPES, 70, 251-260 \(2021\)\)](#)

アンケート依頼先詳細

- ・ RI協会会員:1,535名
- ・ アイソトープ・放射線研究発表会 協賛学会 (計66団体)
- ・ 協会3部会 (医学・薬学部会:約70名、放射線安全取扱部会:約80名、理工・ライフサイエンス部会:約70名)

応用物理学会	化学工学会	計測自動制御学会	高分子学会
獣医放射線学教育研究会	触媒学会	石油学会	石油技術協会
繊維学会	電気化学会	電気学会	電子情報通信学会
土木学会	仁科記念財団	日本医学物理学会	日本医学放射線学会
日本遺伝学会	日本海洋学会	日本化学会	日本核医学会
日本核医学技術学会	日本画像医学会	日本加速器学会	日本機械学会
日本気象学会	日本金属学会	日本原子力学会	日本建設機械施工協会
日本建築学会	日本鉱物科学会	日本磁気共鳴医学会	日本写真学会
日本獣医学会	日本食品照射研究協議会	日本植物生理学会	日本水産学会
日本セラミックス協会	日本地球化学会	日本地質学会	日本中性子科学会
日本 casting 工学会	日本鉄鋼協会	日本動物学会	日本土壌肥料学会
日本農芸化学会	日本非破壊検査協会	日本物理学会	日本分析化学会
日本放射化学会	日本放射線安全管理学会	日本放射線影響学会	日本放射線化学会
日本放射線技術学会	日本放射線腫瘍学会	日本保健物理学会	日本薬学会
日本陽電子科学会	日本陸水学会	農業農村工学会	標的アイソトープ線量評価研究会
表面技術協会	放射線安全フォーラム	放射線教育フォーラム	マリンバイオテクノロジー学会
溶接学会	BRInG		